



常磐中学校だより

令和 5年 4月11日
No. 1
四日市市立常磐中学校

令和5年度がスタートしました

今年度は桜の開花が早く、若葉が芽吹き始めています。新たに新入生226名を迎え、全校生徒659名で令和5年度がスタートしました。今年度も本校の学校教育目標である、『生き生きと輝く』の実現に向けて、確かな学力と豊かな人間性、健やかな身体を育み、校訓〈自主・創造・協力〉の精神に基づいた教育活動を、保護者や地域の方々とともに進めてまいりたいと考えております。どの子にも確かな学力と安心できる居場所がある学校を目指した教育活動を推進していきます。保護者の皆様や地域の皆様に、常磐中学校の教育活動にご理解・ご協力をお願いいたします。



《敷地内の校訓の碑》

進級・入学おめでとうございます

心配された雨も上がり、過ごしやすい陽気となった4月6日（木）、令和5年度の1学期始業式及び第51回常磐中学校入学式を行いました。子どもたちは、それぞれ進級する学年への希望や期待を胸に秘め、新たな気持ちでこの日を迎えたことと思います。

始業式では、先輩になった2年生、そして最上級生になった3年生に対して、「自分で考え、判断することについて話をしました。先輩は、1年生から「どうしたらいいですか？」と問われる場面も増えることでしょう。それに答えていくには、経験から学んだことアウトプットしていくこと。そして先を見据える想像力をつけることが重要です。3年生はいよいよ修学旅行が近づいてきました。2年生は、6月には職場体験学習があります。いろんな人との出会いを大切にしながら経験値を増やし、TPOに応じた行動や人の気持ちが考えられる言動がとれる大人に成長してほしいと思います。

入学式では、常磐中学校の校訓である「自主・創造・協力」について話をしました。中学生になったのだから、なんでも一人で課題を解決しなくてはならないわけではありません。まずは、自分の得意なこと、好きなこと、苦手なこと、そして手助けが必要なこと……。自分自身をしっかりと見つめることから始めましょう。そして、周りの人に、「ちょっと助けてくれる？」「ちょっと教えてほしいんだけど……」といえる少しの勇気を持ってください。また、それが言いあえるような人間関係づくりをしてほしいと思います。どちらの式においても、子どもたちは、整然と入場し、しっかり話を聴くことができました。

《4.6入学式の様子》



地域の方から、うれしいお便りをいただきました。

常磐中学校 ご担当者様

はじめまして。突然のメールで失礼いたします。

本日3月27日の午後3時頃、四日市市民公園にて、1歳5ヶ月になる私の娘が、常磐中学校の生徒様に変親切にいただきましたので、一言お礼を申し上げたくメールいたしました。

本日は天気が良かったので娘を先述の場所で遊ばせていたのですが、その際、二人の女子生徒さんのもとへ娘がよちよちと駆け寄って行ってしまいました。どうやら生徒さんが持っていたぬいぐるみに興味をひかれたようで、遠慮知らずの小さな手でペタペタ触ろうとしました。

この時、生徒さんがこころよく娘にぬいぐるみを触らせてくれただけでも十分に嬉しかったのですが、なんと「よければ差し上げます」と申し出てくださったのです。

さすがにこちらでも恐縮して一度はお断りしたのですが、当の娘はそんな親の心など露知らずでかわいいういぐるみへ一直線ですし、そんな娘の様子を見た生徒さんも「気に入ってくれたみたいだし、どうぞ」と重ねて申し出てくれたこともあり、お言葉に甘えて譲っていただくことになりました。

せめてものお礼にお菓子かジュースでもというこちらの提案にも「そこまでしていただかなくても、大したものじゃないから」と大変謙虚な態度で遠慮されてしまい、結局こちらからは何もお返ししないままに可愛いぬいぐるみをいただいてしまいました。

お名前も学年も伺えませんでしたでしたが、ジャージのデザインから常磐中学校の生徒さんであることが分かりましたので、優しい生徒さんに親切にいただいて親子ともども大変嬉しかったということを、学校宛にメールさせていただきました。

幼い娘は今日のことを憶えていられないかも知れませんが、その分親である私がしっかりと憶えていて、成長するまで繰り返し語って聞かせたいと思います。

それでは、長々と書き連ねてしまい申し訳ありませんでした。

新年度に向けてお忙しい中、ここまで読んでくださってありがとうございます。

かしこ

ごあいさつが遅れました。私は今年度の人事異動で本校の校長に赴任いたしました、米川 崇と申します。

始業式で、お便りの内容を生徒にも紹介してもらいました。校長としても大変うれしく思います。生徒たちは聴く姿勢が整っており、こちらの目を見てしっかりと話を聞いてくれました。また、素敵な校歌も聴かせてもらいました。鹿化川の桜堤、吉田山の緑、自然にめぐまれた環境と、はつらつとした子どもたちとともに勤務できることをうれしく思います。

あらためて、生徒の皆さんが、安全に楽しく、生き生きと輝ける学校をめざし、教職員一同全力で教育活動に取り組んでまいります。ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いします。

